

会 議 録

会議の名称	令和3年度第2回 大平地域会議
開催日時	令和3年5月27日(木) 午後6時30分 開会 午後7時50分 閉会
開催場所	プラッツおおひら 2階 多目的ルームA
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	<p>(1) 開会</p> <p>(2) 会長あいさつ</p> <p>(3) 議事</p> <p>① 地域会議委員の手引き（地域予算提案制度）について【説明】</p> <p>② 地域予算提案制度取扱事業 実施状況について【説明】</p> <p>③ 地域自治制度、地域会議運営等に関する意見について【説明】</p> <p>④ 地域予算スケジュールについて【審議】</p> <p>⑤ その他</p> <p>(4) その他</p> <p>① 栃木市立地適正化計画概要版について（情報提供）</p> <p>② 大平地域会議だよりについて</p>
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
<p>●事務局</p> <p>●会長</p> <p>●事務局</p> <p>●委員</p> <p>●事務局</p> <p>●委員</p>	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 地域会議委員の手引き（地域予算提案制度）について【説明】</p> <p>(2) 地域予算提案制度取扱事業 実施状況について【説明】</p> <p>(3) 地域自治制度、地域会議運営等に関する意見について【説明】</p> <p>事務局より(1)から(3)について一括して説明</p> <p>・今までの事業の紹介がありましたが、これを作った場合に、メンテナンスは担当部署がやっているのですか？</p> <p>・運動公園に遊具などを設置した場合、設置するのは担当課、その後の点検維持管理も担当課が行っています。</p> <p>・運動公園に遊びに行ったときに、健康遊具の足つぼが破損していたので、どの程度の頻度で誰がメンテナンスやるのかと思ったが、設置した担当課の方でやるのですね。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ●事務局 ●委員 ●会長 	<ul style="list-style-type: none"> ・注意して現地を見てみたいと思います。 ・他も、ベンチを作ったりしても何年か後に朽ちたりしますので、どうなっているのかなと思いました。 ・メンテナンスはいまのところ、この事業ではあまり実施していない。かかしの里のローラースライダーのメンテナンスには使っています。 <p>施設の老朽化などは、委員の方が気づいて、地域会議の場で意見を出していただくと、地域予算でやらないかということにもなりますが、一般のかたは、どこに言ったらいいか分からないということがあると思いますので、委員のかたが気づいた場合には、地域会議の場で言ってもらえることは良いと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●事務局 ●会長 ●委員 ●委員 ●会長 ●委員 ●委員 ●会長 ●委員 ●会長 ●委員 ●委員 ●会長 	<p>(4) 地域予算スケジュールについて【審議】</p> <p>事務局より地域予算スケジュール（案）について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい委員も多いので判断が難しいかと思いますがいかがでしょうか。 ・案1のスケジュールの方が、ゆとりがあり、じっくりと練れる。短期間で事業予算まで決めるのはハードルが高いのではないかと思う。 ・何をやるかによってどちらが向いているかという場合もある。2年間でやるといっても、前回のようにかかしの里にかなりのお金をかけてというものではなくて、1年間で終わってしまうものがいくつか出てきて、それ以外に2年通しで検討するものもあるかもしれない。何をやるのかも併せて検討しないといけないと思う。 ・確かに、2年まとめて検討するのも金額的にも大きくなってくるので、案が出せるかというのもある。 ・案1の方でやるしかないと思う。昨年度の委員のアンケート結果にも、細かく検討できる方が良いという意見もありましたが、コロナウイルスの影響で地域会議の開催自体も急ぎょ無くなってしまったという事実も昨年度何回かあります。 <p>短期間で決めていく事業も問題なく計画していければよいが、コロナの関係を考慮すると、完全に事務局任せにならないようにスケジュールに余裕をもって実施するのが良いのではないかと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から継続して検討している事業があるのでしょうか？ ・昨年度からの継続検討事業はありません。 ・昨年度はほとんど話し合いが出来ない状態で今年度を迎えているという認識でよろしいですか？ ・いったん区切りがついたんです。 ・かかしの里の事業が大きかったなので、それを2年間かけて計画から立案からと進んできて、やっと実施になるという区切りがついたので、今年度は実質ゼロベースの段階です。 ・2年前にこの会議があった時に、今までやってきた1年ごとのスケジュールだと忙しいので、2年で1回の提案のスケジュールで良いのではないかということになった。ただ、交通事故防止対策事業だけは毎年実施しないと3年

<p>●事務局</p>	<p>で3箇所(2中学校及び高齢者向け)があるので、毎年やらないと抜けが出てしまうので交通事故防止対策事業だけは継続して実施した方がよいだろうということで、2年前はそうになった。</p> <p>今回も、コロナの関係もありますので、今まで以上に毎年の提案は難しくなっていくこともあるかもしれない。</p> <p>ただ、緊急的になんとかしてもらいたいという事業があれば、やってもいいのかなと思っている。</p> <p>・いま、ご意見をいただきました。細かな点で分からない点もあるかと思えます。</p> <p>予算に関しては、2年分を600万円分にまとめたからといって、来年度600万円ですべて大きな事業をやらなければならないわけではありません。</p> <p>提案事業の数が3つや4つになっても大丈夫です。</p> <p>また、今年、緊急的なものを考えてみましょうかとしても、そのための予算を、あらかじめどれだけ残しておくかという判断はなかなか難しいです。</p> <p>ステアードストレートは継続して実施しているため、事業予算もすぐに見積もれるので、それだけは大平としては継続事業としてやるのがいいのかなと思います。</p> <p>それ以外は、1期2年の今期の新しいメンバーで、今期の地域予算提案を進めていきたいと思いますというのが案1となっております。</p> <p>また、昨年度までの委員さんのアンケート結果もありますので案1の方が委員さんの満足度や充実感もあり、計画段階から現地調査をしたり検討したり、それに対する費用対効果を考えたりという検討が、あらかじめできるのかなと思います。せっかく地域会議に与えられた制度なので、時間を掛けて良いものを提案できたほうが委員の皆さんも充実した内容のものができるのかなと思います。なにか誘導しているようで申し訳ないのですが、担当者の実感としてはそうです。会長の仕切りで採決を取っていただければと思います。</p>
<p>●会長</p>	<p>・それでは挙手によって多数決による賛否を取りたいと思います。</p> <p>案1で、2年間でじっくり時間を掛けて検討する方法でやったほうが良いという方は挙手をお願いします。</p> <p>－挙手全員－</p>
<p>●会長</p>	<p>・挙手全員ですので、案1で決定します。</p>
<p>●事務局</p>	<p>(5) その他 特になし</p>
<p>●事務局</p>	<p>4 その他 (1) 栃木市立地適正化計画概要版について(情報提供) 事務局より、栃木市立地適正化計画概要版についてについて説明</p>

	<p>(2) 大平地域会議だよりについて 事務局より、大平地域会議だよりについて、過去の大平地域会議だよりを資料に説明</p> <p>(3) 委員報酬振込口座の登録について 事務局より、委員報酬振込口座の登録について説明</p> <p>5 閉 会</p>
--	---

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会長 藤野 晴彦	副会長 黒田 愛美子		
委員 荒山 菜穂子	委員 石塚 光広	委員 石塚 雄二	委員 櫻井 博子
委員 田中 孝彰	委員 土屋 裕子	委員 野上 恵理子	委員 藤倉 竜広
委員 松本 春美	委員 吉田 真紀	委員 若柳 英都	委員 和久井 賢司
委員 和久井 紀明			

欠席者（委員）

委員 田村 誠志

出席者（事務局）

大平地域まちづくりセンター	所長	田中 典行
同	課長補佐	小林 勝利
同	主査	戸田 良訓
同	主査	山口 友香

傍聴

なし